

騒音特定施設等使用届出書							
							〇〇年〇〇月〇〇日
(あて先) 藤岡市長							
				住所	藤岡市藤岡〇〇〇〇		
				届出者	〇〇製鋼株式会社		
				氏名	代表取締役 藤岡 太郎 ㊟		
群馬県的生活環境を保全する条例第 65 条第 1 項の規定により、騒音特定施設等について、次のとおり届け出ます。							
工場又は事業場の名称	〇〇製鋼株式会社 藤岡工場			※整理番号			
工場又は事業場の所在地	藤岡市藤岡〇〇〇〇			※受付年月日	年 月 日		
工場又は事業場の事業内容	鍛工品製造			※施設番号			
常時使用する従業員数	100人			※審査結果			
△騒音又は振動の防止の方法	別紙のとおり			※備考			
特定施設の種類	騒音特定施設・振動特定施設の別		型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
	騒音特定施設	振動特定施設					
二.送風機		○	〇-〇 〇	10kw	1	8:30	17:00

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、群馬県的生活環境を保全する条例施行規則別表第 12 又は別表第 13 に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 △騒音又は振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、騒音に係るものにあつては、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要及び振動に係るものにあつては基礎の防振措置、防振溝の設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面・表等を利用すること。
- 3 騒音特定施設・振動特定施設の別の欄の記載については、該当の欄に○印を記載すること。
- 4 ※印の欄には記載しないこと。
- 5 法人の場合にあつては、「住所」とあるのは「主たる事業所の所在地」と、「氏名」とあるのは「名称及び代表者氏名」とすること。
- 6 不用の文字は消して使用すること。
- 7 別紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A4 とすること。